

令和7年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 留萌

北海道留萌高等学校 全日制課程

学科 電気・建築科

第1学年の
学 級 数 1

教科	学年		1 年	2 年	3 年	計
	科目・標準単位数	類型				
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2		2		2
	論理国語	4				
	文学国語	4				
	国語表現	4				
	古典探究	4				
	○国語基礎	1		1		1
地理歴史	○実用国語	2			*2	0~2
	地理総合	2		2		2
	地理探究	3				
	歴史総合	2			2	2
公民	日本史探究	3				
	世界史探究	3				
	公民共	2	3			3
数学	倫理	2				
	政治・経済	2				
	数学Ⅰ	3	3			3
	数学Ⅱ	4		2	2	4
	数学Ⅲ	3				
理科	数学A	2				
	数学B	2			□2	0~2
	数学C	2				
	科学と人間生活	2	2			2
	物理基礎	2			2	2
	物理	4				
	化学基礎	2			*2	0~2
	化学	4				
	生物基礎	2				
	生物	4				
保健体育	地学基礎	2				
	地学	4				
	体育	7~8	3	2	2	7
芸術	保健	2	1	1		2
	○生涯スポーツ	2			*2	0~2
	音楽Ⅰ	2		2		0~2
	音楽Ⅱ	2			*2	0~2
	音楽Ⅲ	2				
	美術Ⅰ	2		2		0~2
	美術Ⅱ	2			*2	0~2
	美術Ⅲ	2				
	工芸Ⅰ	2				
	工芸Ⅱ	2				
外国語	工芸Ⅲ	2				
	書道Ⅰ	2				
	書道Ⅱ	2				
家庭	書道Ⅲ	2				
	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4		2	2	4
	英語コミュニケーションⅢ	4				
	論理・表現Ⅰ	2				
	論理・表現Ⅱ	2				
情報	論理・表現Ⅲ	2				
	○実用英語	2			*2	0~2
理数	家庭基礎	2		2		2
	家庭総合	4				
理数	情報Ⅰ	2				
	情報Ⅱ	2				
理数	理数探究基礎	1				
	理数探究	2~5				

A 表

(裏面)

北海道留萌高等学校	全日制課程	学科	電気・建築科
-----------	-------	----	--------

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年	3 年	計
工業	工業技術基礎	2~4	3			3
	課題研究	2~4			3	3
	電気・建築実習	6~12		▲ 3~6	3	6~9
	電気・建築製図	2~8		▲ 4	3	3~7
	工業情報数理	2~4	2			2
	工業環境技術	2~4			□2	0~2
	電気回路	2~6	3	▲ 2		3~5
	電気機器	2~6		▲ 2		0~2
	電力技術	2~6			▼3△2	0~5
	電子回路	2~6		■ 2		0~2
	通信技術	2~6			□2	0~2
	建築構造	2~6	3			3
	建築計画	2~8		■ 2		0~2
	建築構造設計	2~8		▲ 3		0~3
建築施工	2~6			▼3	0~3	
建築法規	2~4			△2	0~2	
商業	グローバル経済	2~4			*2	0~2
	ネットワーク管理	2~4			*2	0~2
家庭	フードデザイン	2~8			*2	0~2
○教員基礎	○教員基礎	1		1		0~1
	○教員基礎探究	1			1	0~1
各学科に共通する各教科・科目の計			17	16	10~14	43~47
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			11	12	14~18	37~41
学校設定教科に関する科目の計			0	0~1	0~1	0~1
総合的な探究の時間		3~6	1	1	1	3
合 計			29	29~30	29~30	87~89
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3

教育課程に係るその他の事項

卒業までに修得させる単位数	74 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数	○ 1 分離している 2 分離していない
学期の区分	○ 1 3学期制 2 2学期制		学期の区分ごとの単位数	○ 1 実施している 2 実施していない
1 単位時間の弾力化	○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間を、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()			
学校外における学修の単位認定	○ 1 実施している (③④) 2 実施していない			
総合的な探究の時間の実施方法	○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。			
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・「情報」については、「情報Ⅰ」を1学年の「工業情報数理」にて代替する。 ・音楽Ⅱ及び美術ⅡはいずれもⅠを付した科目を履修した者のみが履修できる。 ・2年次に教員基礎を履修した者のみ3年次に教員基礎探究を履修できる。 ・2年次では▲から3科目、■から1科目選択する。 ・3年次では▼から1科目、△から1科目、□から1科目選択する。なお、▼△ともに電力技術を選択した場合は建築施工と建築法規は選択することができない。 ・□印「数学B」は普通科と共通選択科目であり、*印の科目は普通科と情報ビジネス科との共通選択科目である。 			

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。